



都城国際交流協会会報

MIA NEWS

ミア ニュース

編集発行: 都城国際交流協会
〒885-8555 都城市姫城町6-21
都城市役所 国際化推進室内
電話 0986-23-2295 FAX 0986-23-3223
http://miyakonojo-mia.com/
E-mail mia@btvm.ne.jp

協会イベント情報

4/27~5/6は休業します。メールでのお問合せ、お申込みには5/7から順次ご連絡いたします。

◇令和元年度 都城国際交流協会総会開催

令和元年度 都城国際交流協会総会を開催します。会員の皆様のご出席をお願いいたします。

日時： 令和元年5月16日(木) 14:00~15:30

場所： コミュニティセンター 集会室

議案： 平成30年度決算及び事業報告
令和元年度役員選任
令和元年度予算及び事業計画
都城国際交流協会規約改正

その他： 総会終了後、都城市国際交流員による国紹介(オーストラリア、中国、モンゴル)を予定しています。

※出席のご連絡は、都城国際交流協会まで電話、メールでお願いします。

お問合せ・お申込み： 電話 0986-23-2295

E-mail mia@btvm.ne.jp

◇モンゴル語講座 入門編 受講生募集!

モンゴル語講座を開講します。簡単なあいさつや文字などを勉強します。

日程： 6月12日~7月10日 毎週水曜日(全5回)

時間： 18:30~20:00

場所： 都城市コミュニティセンター
2階 研修室

講師： ソヨルマー さん
(都城市モンゴル国際交流員)

受講料： 無料

定員： 20名

お申込み： 都城国際交流協会(MIA)まで

電話、E-mailでお願いします。

電話 0986-23-2295

E-mail mia@btvm.ne.jp

※都城市は友好交流都市20周年記念で青少年(中・高生)モンゴル訪問事業を7月下旬に予定しています。

詳細は5月1日発行の都城市広報をご覧ください。

「夢に向かって」 セロオド・オドスレン (モンゴル国出身)

私の名前はセロオド・オドスレンです。五人兄弟の末っ子で、兄が四人います。都城に来る前にモンゴルで一年間日本語の勉強をしました。初めて日本に来たのは2018年8月24日です。現在、都城市にあるNSCという会社に社員として勤務しています。私は、日本に来てからたくさんのことを学ぶことができました。会社の吉原社長をはじめ会社の皆さん、都城に住んでいるモンゴル人、都城モンゴル友好協会の川崎先生など、今まで応援してくださった多くの方々に感謝を申し上げます。

初めて日本に来たときは、料理が口に合うか心配でしたが、食べてみて大好きになりました。最初に来たばかりの頃は、魚がちょっと苦手でしたが、今は大好物になっています。蕎麦も大好きです。今まで食べた日本料理は全てとてもおいしいです。

都城市は美しい自然に恵まれて、緑豊かなとても綺麗な町で、この都城市が大好きです。日本文化について勉強すればするほど、日本人とコミュニケーションを取りやすくなってきています。日本国、都城市が本



当に好きになりました。

4月1日から門川でソーラーパネルの設置に取り組んでいます。日本でソーラーパネルの技術を基礎から勉強し、将来は優秀なエンジニアになることを目標としています。将来の夢は、日本で習ったことや経験を生かして、モンゴルでソーラーパネルの会社を作ることです。

日本で働くことをサポートしてくださった方々に感謝を申し上げます。これから、一生懸命頑張っていくしたいと思います。皆様、どうぞご指導をよろしく願います。



(※次ページにモンゴル語原稿を掲載しています。)

Намайг Сэр-Одийн Одсүрэн гэдэг. Би айлийн бага хүүхэд, дээрээ дөрвөн ахтай. Япон хэл Монголдоо нэг жил үзэж байгаад ирсэн. Би анх 2018 оны 8 сарын 24-нд Миязаки мужийн Мияконожо хотод ирж NSC компанид ажилтан болсон. Энд ирээд олон ажлыг хийж суралцаж байна. Үргэлж тусалж дэмждэг компаний захирал Ёшихара сан болон компаний хамт олон, энд амьдардаг монголчууд маань их тусалж дэмждэг төдийгүй Монгол Мияконожо Найрамдлын Нийгэмлэгийн Кавасаки багш болон бусад хүмүүст баярлаж талархаж явдагаа илэрхийлье.

Анх ирээд Японы хоол таарах болов уу гэж бодож байсан хэдий ч ирснийхээ дараа шууд л дассан. Анх ирээд загас сайн идэж чаддаггүй байсан хэдий ч одоо бол загасанд маш дуртай болсон. Мөн соба-нд ч их дуртай болсон. Өнөөдрийг хүртэл миний идэж үзсэн Япон хоолнууд маш сайхан амттай байсан.

Мияконожо хот бол үзэсгэлэнт байгальтай, цэвэр агаартай маш сайхан хот билээ. Японы соёлд суралцаж эхэлснээр япон хүмүүстэй харилцахад илүү дөхөмтэй болж ирсэн. Япон болон Мияконожо хот надад их таалагдаж байна.

4 сарын 1-нээс Кодакава-д ажиллаж эхэлж байна. Энд нарны панел угсрах болон бусад ажилд суралцаж байна. Японд нарны панелийн талаар үндсэн сууриас нь эхэлж суралцаад сайн инженер болох зорилт тавьсан байгаа. Миний ирээдүйн мөрөөдөл бол энд сурсан зүйл ажлын дадлага туршлагадаа үндэслээд Монголдоо нарны панел угсардаг компани байгуулах хүсэлтэй. Японд ирэхэд тусалж дэмжсэн бүх хүмүүст баярлаж явдаг билээ. Цаашид улам ихээр хичээн ажиллах болно. Та бүхэн тусалж дэмжиж байгаарай.



日本語の難しさについて

～モンゴル国際交流員 ソヨルマーさんによるモンゴル紹介～

日本語を勉強しているモンゴル人にとって、日本語が勉強しやすい点は、日本語の母音がモンゴル語の母音の中にほぼあるため音声学的に共通点があること、また、文型が似ていることです。逆に、文化が違うために簡単に使えない言葉や、日常的によく使われる日本語の中で、モンゴル語に直訳すると分かりにくい表現が多いのが日本語の難しさです。例として、以下でご説明します。

・～よろしくお願いします。

この言葉をモンゴル語に訳すときは、具体的な言葉で説明しています。そうしないと聞き手が何を「よろしくお願いします」と言っているのか分かりにくからです。つまり、お願いしたいことの詳細を、動詞を使って具体的に述べます。あるいは、モンゴル語の「ご協力お願いします、応援をお願いします」という表現が「よろしくお願いします」のニュアンスを伝えやすい場合も多いです。

・～行って来ます！～行ってらっしゃい！

モンゴルで日本のテレビドラマを見ていた時、日本人は「家を出る度、帰ってくる度に挨拶をするんだ」というのに、みんなとてもびっくりしました。モンゴルの場合は、遠くの田舎や海外など遠くへ行くときに「行って来ます」、「行ってらっしゃい」と言うのが普通で、



行ってらっしゃいの気持ちを込めて、ミルクを空に捧げる儀式

日常生活の中では使われていないと言っても過言ではありません。ちなみに、モンゴルでは遠くへ行く人の見送りや出迎えをするときは、目上の人が行く人の右のほっぺにキスをして、“気をつけて行ってらっしゃい、再会の際に、左ほっぺのキスでお会いしま

しょう”と言います。子どもの頃この言葉を聞くと、「なんで、右と左にこんなにこだわるんだろう、なんで両方はだめなんだろう」と思っていました。大きくなって、遠くへ旅立つ人に対して、「後のことは心配せず目標に向かって頑張ってもらっちゃい、私たちは元気で待っているよ」という安心感を与えながら、常に応援している励ましも伝えているのではないかと思うようになりました。有名な歌詞にも、故郷に帰り、家族との再会を急ぐ気持ちを「ほっぺにキスをいただきたい」と表現しています。

・～お邪魔します。

お邪魔させていただく、という考えがあまりなくて、招待した側、あるいは、訪問先の人たちが先に「良く来てくれました」または「いらっしゃませ」と挨拶します。つまり、人に迷惑をかけないようにするのが美德の日本文化と違って、遊牧民の文化では、お客さんが来る時が情報交換や遠くのニュースを聞く貴重な機会だったことから、訪問先の人たちが感謝の気持ちを最初に述べるのが“モンゴルのなおもてなし”ともいえます。一方で、お客様は謙遜する気持ちより、訪れた家族への敬意を重んじます。



この写真のようにして、大切なお客さんを出迎えます



中国の「漫才—相声(そうせい)」

～都城市中国国際交流員 錢さんの中国紹介～

相声(xiàngshēng: シャンション)は、相貌(そうぼう=顔かたち)の「相」に、「声(こえ)」です。日本の漫才と同様、面白い話をして客を笑わせるのが基本的な内容です。

日本の落語、漫才、コントに例えることができる伝統芸能ですが、それらと異なるのは、ストーリーに合わせた歌や踊り、京劇(ペキンオペラ)や雑技などのものまねがあり、単なる話芸ではなく、一種の総合芸術です。出演者の人数により、一人だけでしゃべる単口(たんこう)相声(落語)、ボケ役とツッコミ役の二人でしゃべる対口(たいこう)相声(漫才)、三人以上が登場してしゃべる群口相声に分かれます。単口は今日まれで対口が圧倒的ですが、どれも優れた内容です。

また、数百年の歴史があり、古い言葉や伝統劇の曲などもしばしば登場するので、外国の方がその魅力に気づくためには相当な中国語力が必要かもしれません。



有名な相声ペア: 郭德綱(グオ・ダーガン)、于謙(ユーチェン)

編集部より

いよいよ新年度がスタートしました。国際化担当8年目になります。今年11月は中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市を招待して友好交流都市締結20年記念式典を都城市で開催します。式典以外にも友好の証として記念パネルの作成や3カ国音楽祭、中国・モンゴルイベントなどたくさんの催し物を計画しています。皆さんもぜひ参加していただき楽しんでください。今年度もチャレンジ精神でがんばりますのでよろしくをお願いします。 [森重]

40数年の人生の半分以上を「坊主頭」で過ごしています。この前、テレビのニュースで、どこぞの県の高校野球部が、「脱丸刈り宣言」をして、野球部員の確保に努めているとのこと。丸刈りにするのが嫌で野球をあきらめる子が増えているとか・・・そんな時代になっているんだと、元高校野球部員の私からするとびっくりでした。近いうちに、甲子園のマウンドで、眉毛のみならず、前髪を気にしながら、投げるピッチャーが増加するんでしょうね。 [西畑]

4月の定期人事異動で国際化推進室に配属になりました山内です。3年間の庁舎内武者修行を終え戻ってまいりました！新元号に変わる年、また重慶市江津区およびモンゴル国ウランバートル市との友好交流20周年というスペシャルな年にまた国際化のお仕事ができることがとても嬉しいです。どうぞよろしくをお願いします。 [山内]

桜の満開ときに花見に行くのは最高のひと時ですが、散った花びらの上を歩くのも、モンゴル人の私にとって、まるでピンクシルクの上を歩くような贅沢なフィーリングで、“自然の恵みに感謝する”ひと時です。今年は、母智丘桜まつりへ行って、ステージショーも楽しみました。ランドセルを背負って、家族と一緒に記念写真を撮る一年生、ハワイアンダンスを踊るダンサーたち、歌謡ショー、伝統芸能、社交ダンスの皆様、桜との日々をもっと花咲かせてくれてありがとうございました！来年の花見も、楽しみです！ [ソヨ]

今年には元号が変わりますが、私は都城市の国際交流員としての二年目に突入します。一年を振り返ってみると、やはり支えてくださった職場や周りの皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年は普段の仕事はもちろん、一年目の経験を踏まえて、より元気よく、様々な形を通じて、皆様にもっと中国のことを楽しく理解してもらうよう努力します。また、年一回のペースで開催される各種のイベントにも今年は経験者として、もっと自信を持ってやり遂げられる気がします。重慶市江津区との友好交流都市を締結20周年記念式典にも色々力を出して行きたいと思っています。 [錢]

今月、ニュースによく出たブラック・ホールの写真の情報のおかげで、人々は改めて宇宙の出来事に興味を持ちます。なぜ「改めて」か、と言うと、毎回、月食や隕石の記事が掲載され一時的に興味を持ちますが、時間が経てば経つほど、その興味は少しずつ薄れて消えます。理科の理論は科学者にとって面白いかもしれませんが、一般人にとっては理科の美学は直ぐに感じられて、簡単にわかるから面白いです。

一方、宇宙の存在は特に分かり辛いですが、その美しさは明確です。何十億年と続き、想像できないくらい大きい、又は地球に生きている人間が宇宙唯一の知的生命体かどうかまだわからない。でも、この分からないことだらけの宇宙の中で、一つははっきり見えるものがあります。太陽以外、空に光っている星は何年か前の星です。その意味で、星空を見ると過去が見えます。すなわち、祖父・祖母の時代、社会が始まった時代、又は地球がまだ存在しなかった時代も自分の目で同時に見えています。その理由で、私にとって星空は非常に綺麗です。 [ジョージ]

新元号とともに新年度が始まりました。今年度も会員の皆様をはじめ、各方面からのご協力を頂きながら、外国人のための日本語練習会、トリビアナイト、ワールドフェスタ等のイベントを開催し、地域の外国人との相互理解を深めてゆきたいと思っています。今年度もよろしくお願いたします。 [藤元]

フランスの友達の家には赤ちゃんが産まれたそうです。娘にまた一人外国人の友達が増えましたが、さて、英語以外に何語を勉強させるのがいいでしょうか。モンゴル語もせっかくなら触れさせたいし、中国語も？フランス語も？それとも、娘の時代には機械が全てを担ってくれるのでしょうか。 [迫田]